大牟田市立歴木中学校だより

くぬぎ



令和 4 年 5 月 2 0 日 (金) 第 3 号 校長 北島三津子

生徒総会お疲れ様でした。

生徒会のみなさんが一生懸命準備をしてくれて、5月18日(水)に生徒総会が行われました。

まず、今年のスローガンは、「感恩報謝」に決定しました。意味は、「恩を感じた人に最高の礼をもって報いること」です。 「感恩」は「受けた恩をありがたく思うこと」、「報謝」にも「人から受けた恩に感謝すること」という意味があります。 つまり、「感恩報謝」は同じ意味の熟語を重ねて意味を強調している四字熟語であり、深い感謝の気持ちを言い表わしているということがわかります。毎月10日の「ありがとうの日」と同じ取組ですね。

次にそれぞれの専門委員会の活動方針の表明に対して、 質問や意見が発表されました。

最後に学級スローガンの発表がありました。それぞれの学級で決めたスローガンは最終的には、「自ら考え目標を持って学習する生徒・思いやりの心を持ち支え合う生徒・進んで心と身体を鍛える生徒」をめざしています。

5月19日(木)避難訓練がありました。

大牟田消防署本部より 4 名の消防士さんが来ていただき避難 訓練を行いました。

地震発生の時の対応(机の下に隠れる・頭部を守る・入り口のドアを開ける)などを学びました。次に火災発生の訓練をしました。火災発生の放送を聞いて、先生の指示により口元を押さえながら、低い姿勢で火元より遠い階段から無事に逃げるこ



生体组织

とができました。また、教頭先生は、119番に通報し、火災の状況を説明しました。通報訓練、初期消火訓練、避難訓練の3つが評価されました。今回は、「おさない。はしらない。しゃべらない。」「お・は・し」がきちんと守られ、たんたんと避難することができたとほめていただきました。消防署の方の話より、「火にまみれて火傷を負う前に、煙に巻かれて一酸化炭素中毒で逃げ遅れることがほとんどです。」と話されました。

また、水消火器訓練では、各クラスの代表一人が訓練を行いました。消火器の使い方を 学ぶことができました。最後に山口先生が新館4階に取り残され、ロープで救助されると いう訓練がありました。体験後「4階から降りるには、とても勇気がいりました。怖かっ たです。」というお話がありました。でも、無事に降りてこられたときには、みんなが自 然に拍手をしてくれました。「山口先生の勇気に拍手」とてもよかっです。

最後に生徒会長の江崎葉子さんがみんなを代表して、お礼の言葉を述べてくれました。 ありがとうございました。



[令和3年度PTA広報新聞] 大牟田市長賞受賞

